

2025年度 幼稚園アンケートより

1年間を振り返っての保護者の感想

自分でやりたいことを選んでできる時間が年少組でも多く取られていて良かった。(はさみ、紐通し、粘土等…)好きなことができる満足感、今日は何にしようかというワクワク感がたくさん味わえた。

全クラスで好きなコーナーで遊ぶ取り組みも縦のつながりができてとても良いと思った。ぜひこれからもやっていって欲しいと思います。

他の学年の発表を見たり聞いたり、お兄さんお姉さんと一緒に活動したりお散歩に行ったり、異学年との交流の機会が多いことで、クラスは違ってもみんなお友だちという気持ちでいる娘を見ていると子どもたち同士の間関係がとても温かいなあと感じます。学年を超えて名前を呼び合っている姿は親としてもとても嬉しいです。年少さんの良きお手本になってくれる年中ぐみさん、年長ぐみさんへの憧れと尊敬の気持ち、どんどん膨らませて次の学年へと繋げてほしいと願っています。

行事の時に、何でもかんでもみんな一緒に！しっかりやろう！という感じではなく、一人一人の個性やペースを尊重しようとする姿勢が要所要所で伺え、子ども中心の保育となっており安心しました。

・行事だけでなく日常を大切にしていることは、テレジア幼稚園の良いところの一つと感じています。朝登園してから、降園時の身支度まで1日に必要な生活の全てを丁寧に教えてくださいました。自宅でもハサミなど文房具の取り扱い方はとても丁寧で、今も安全に使えています。順番を守る、借りたものはお礼を言って返すなどもそうです。安心して小学校に送り出せます！

神父様のお話では、日常の忙しさで忘れてしまう大切なことに気づきをいただけて本当に良い機会だと、ありがたく思う。とりわけ今年のクリスマス会で、イエスさまが馬小屋でお生まれになった意味について教えていただき、本当のクリスマスの意味を改めて考えた。これから先、クリスマスが来るたびに子どもと思い出しながら話し合いたいと思う。

運動があまり得意ではない娘が運動会の練習をしている中で、リレーで足が遅いことで周りのお友達に何か言われたりしない？と、親として心配になり娘に聞いたことがありました。すると「誰も何も言わないよ。自分が遅いから、その分走る順番をどうするか、みんなで作戦を考えているんだよ」と、楽しそうに話してくれました。運動が苦手なことがコンプレックスにならないような環境を整えてくださった先生方と、互いを思いやりながら取り組んでくれた子どもたちに感謝しています。

土曜学校の充実度に驚きました。卒園生にここまで時間とお手間を割いていただける園は、他にないのでは。子どもも、友だちと一緒にだと園長先生のお話やお御堂も楽しいよう。親としても、先生方や保護者の方々とのご縁が続くことがとても嬉しいです。

幼稚園というものに初めて親から離れて通い、年度途中ではいろんな理由が重なり幼稚園に行けなくなった時期もありました。ですが、先生からの母子登園の提案を受け実践してみた事で、時間はそれなりにかかりましたが、一緒に幼稚園で過ごし、我が子の様子だけでなく、周りの子どもたちの様子や、先生方のさまざまな配慮や行動などがよくわかりました。こんなふうに子供たちに寄り添い、時間ばかり気にして急かしてしまう家庭と違って、子供の意思を尊重して、大切にしてくださっていることを痛感しました。今では、幼稚園は安心して居られる場所が変わっています。ひとりひとりの気持ちに寄り添って話を聞いたり、いけないことをした時も、当人の理由をちゃんと聞いて、数人で話し合う場面も見ることができ、こんなふうに他人の気持ちと自分の気持ちの両方を考えられるように経験しているんだな、と感じました。これから先、お友達と意見が衝突することも多々あると思いますが、たとえバツが悪いことが起きてしまっても、私がそうしたかった理由を受け止めて聞いてくださる先生方の存在は計り知れません。

先生方の精神が健康であることが感じられます。忙しい中では大人でも自分の状態を保つことは大変ですが、それをされている先生方には尊敬しますし、園の気配りなどがなされていると感じます。